

1 水道のあゆみ

水道は市民生活や産業経済活動を支えるライフラインの一つであり、私たちの生活に欠くことのできないものになっています。

いわき市の水道は、大正10年（1921年）11月1日に旧平町で給水を開始したのが始まりです。

各地に造られた水道は、昭和41年（1966年）10月に5市4町5村が合併した「いわき市」に引き継がれました。当時は、上水道9事業と簡易水道19事業がありましたが、昭和47年（1972年）3月には上水道9事業と簡易水道8事業を統合して現在のような一つの上水道事業となりました。その後、遠隔地に点在していた11の簡易水道事業を整理統合して現在は三つの簡易水道事業^(注)となっています。

合併当時は、給水人口242,590人、普及率71.4%でしたが、増加する水需要に対応するため数次にわたる拡張事業等を実施した結果、令和3年度末現在では、給水人口319,087人、普及率99.79%となっています。

このように普及率は年々向上してきましたが、給水人口は平成10年度の346,778人をピークに年々減少傾向にあり、水道事業は、これまでの拡張の時代から維持管理・更新の時代へと移り変わっています。

水道局では「未来に引き継ぐいわきの水道～安全でおいしい水を必要なだけ～」を基本理念に掲げ、これからも水道事業を取り巻く様々な課題に適切に対応し、お客さまに信頼される水道事業の運営に努めてまいります。

(注) 川前簡易水道、遠野簡易水道、田人簡易水道の3事業があります。

【現在の状況】

(令和4年3月末現在)

区 分	上 水 道	簡易水道	合 計
浄 水 施 設 (箇所)	5	7	12
施 設 能 力 (m ³ /日)	203,480	3,005	206,485
導 水 管 延 長 (m)	10,765	807	11,572
送 水 管 延 長 (m)	19,717	3,373	23,090
配 水 管 延 長 (m)	2,180,706	64,346	2,245,052
給 水 区 域 面 積 (km ²)	448	18	466
給 水 人 口 (人)	315,189	3,898	319,087
給 水 戸 数 (戸)	136,698	1,455	138,153
給 水 件 数 (件)	148,220	1,723	149,943
年 間 配 水 量 (m ³)	39,575,076	492,472	40,067,548
一 日 平 均 配 水 量 (m ³)	108,425	1,349	109,774
一 日 最 大 配 水 量 (m ³)	119,332 (令3.7.19)	1,650 (令3.8.11)	120,845 (令3.7.19)

※ 簡易水道の浄水施設・施設能力には休止中の2施設を含みます。

※ 各配水量に関する数値は令和3年度の値です。

※ 一日最大配水量の合計は事業全体としての最大配水量であり、最大日が異なる上水道と簡易水道の合計値ではありません。

